

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	中央動物専門学校
設置者名	学校法人 中央工学校

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
動物管理専門課程	愛犬美容科 (2年制)	昼	1624 時間	80×2= 160 時間	
	愛犬美容研究科 (3年制)	昼	1856 時間	80×3= 240 時間	
	動物看護科 (2年生)	昼	1100 時間	80×2= 160 時間	
	動物看護研究科 (3年制)	昼	1542 時間	80×3= 240 時間	
	動物共生研究科 (3年制)	昼	1780 時間	80×3= 240 時間	
	動物共生総合科 (4年制)	昼	2080 時間	80×4= 320 時間	

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HPにて授業科目一覧を公開している。授業科目一覧の中に、教員の実務経験に関するチェック欄あり HPURL: https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/system_%20subject.pdf
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	中央動物専門学校
設置者名	学校法人 中央工学校

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HPにて理事名簿を公開している。

(掲載：https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/financial_statements2020.pdf)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	建築積算事務所所長	令和2年6月9日 ～ 令和6年6月8日	外部からの視点による学校への助言
非常勤	建設会社社長	令和2年6月9日 ～ 令和6年6月8日	外部からの視点による学校への助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	中央動物専門学校
設置者名	学校法人 中央工学校

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) (愛犬美容科(2年制) 愛犬美容研究科(3年制) 動物看護科(2年制) 動物看護研究科(3年制) 動物共生研究科(3年制)、動物共生総合科(4年制)) 科目責任者、担当教員を中心に指導記録及び実施記録表を作成し、1時間単位での授業計画を行っている。授業科目名、実施時間数、実務家教員、企業連携科目、授業の目的、目標、講義概要、授業計画を全科・全科目統一書式としている。翌年度の講義予定は各学の担当教員が作成し、校長の承認を得て、3月中にHPで公開をしている。また、同様の内容が記載されている日程表を各学科の教室に設置し、いつでも閲覧できる状態にしてある。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/system_%20subject.pdf
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学内の成績評価、履修、卒業要件に規定している。各科で定める一般科目や専門科目は定期試験（レポート課題含む）により成績評価を行っている。実習科目や演習科目では出席率や課題内容を総合的に評価している。</p> <p>100点満点における60点以上を合格とし、履修が認定される。各科目で出席率80%未満の学生についてはその成績評価の対象としない。</p> <p>これらは学習の手引き（履修便覧）に記載し、周知している。</p>																		
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>																		
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績は、授業科目ごとに試験の成績、平常の成績及び出席状況等の一部あるいはそれらを総合的に判断して評価される。成績の評価は、A、B、Cを合格、Dを不合格とし、合格した場合には所定の単位が与えられる。成績の表示は次のとおりである。</p> <p>①試験成績の評価は下表の評点区分により、A～Dで表す。C以上を合格とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">判定</th> <th colspan="3">合格</th> <th>不合格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">評価</td> <td>評点</td> <td>100～80</td> <td>79～70</td> <td>69～60</td> <td>59～0</td> </tr> <tr> <td>評語</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>②試験成績が、60点に満たない時は不合格となる。</p> <p>③学科目について不合格のある科目は、原則として1回に限り追試験を行うが、実習科目については追試験はない。追試験で合格した科目の評価は、Cとなる。</p> <p>④各年次の年間成績の平均を算出してAからDで評価している。</p>		判定		合格			不合格	評価	評点	100～80	79～70	69～60	59～0	評語	A	B	C	D
判定		合格			不合格													
評価	評点	100～80	79～70	69～60	59～0													
	評語	A	B	C	D													
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/system_%20guide.pdf																	
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>																		

<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定要件は原則として次のとおりとする。</p> <p>①指定の課程において履修すべき全科目に合格すること。</p> <p>②指定の課程において所定の技能検定試験に合格し、登録すること。</p> <p>③履修期間の出席日数は、80%以上であること。</p> <p>④学習態度を勘案し、人格品性共に社会人としての資質を有すると認められること。</p> <p>⑤納入すべき所定の費用を期日までに全納すること。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/system_%20guidance.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	中央動物専門学校
設置者名	学校法人 中央工学校

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/financial_statements2020.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/financial_statements2020.pdf
財産目録	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/financial_statements2020.pdf
事業報告書	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/financial_statements2020.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/financial_statements2020.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		動物管理専門課程	愛犬美容科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2400 単位時間/単位	620 単位時間/単位	40 単位時間/単位	1740 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		135人	5人	20人	5人	25人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等

一般科目や専門科目においては、小テストなどを通じて、各自の理解度をチェックするなど各教科で行っている。実習科目では、課題ごとに提出期限を定め、完成度や理解度を確認し、学生個々にあった指導を行っている。また、担任制により学生の相談受付（就学状況・就職、進学状況など）や面談を担当が中心に行い、学生を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44人 (100%)	1人 (2.3%)	35人 (79.5%)	8人 (18.2%)
（主な就職、業界等） 愛犬美容科では、トリミングサロン（42%）、ペットショップ（30%）、動物病院（25%） その他（3%）である。 主な就職先は、イオンペット（株）、（株）コジマ、（株）AHB、（株）ユアペティア、 （株）トーリーメイト など			
（就職指導内容） 就職ガイダンスの実施、また就職に繋がっていく校外研修のガイダンスの実施。 合同企業説明会を開催。 求人企業の研究指導（雇用条件の理解等）。就職相談・面接指導の実施等			
（主な学修成果（資格・検定等）） トリマー、動物看護師 ビジネス能力検定ジョブパス、愛玩動物飼養管理士 など			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
113人	11人	9.7%
（中途退学の主な理由） 病気療養、学力不振、進路先変更、経済理由など		
（中退防止・中退者支援のための取組） 入学前の面接による進路確認、担任面談による指導等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		動物管理専門課程	愛犬美容研究科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3600 単位時間/単位	620 単位時間 /単位	40 単位時間 /単位	2940 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		15人	0人	20人	5人	25人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
一般科目や専門科目においては、小テストなどを通じて、各自の理解度をチェックするなど各教科で行っている。実習科目では、課題ごとに提出期限を定め、完成度や理解度を確認し、学生個々にあった指導を行っている。また、担任制により学生の相談受付（就学状況・就職、進学状況など）や面談を担当が中心に行い、学生を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	6人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 愛犬美容研究科では、トリミングサロン（83.3%）ペットショップ（16.7%）である。 主な就職先は、Grooming Salon ゆいまある、トリミングサロンペリート、La chatte、トリミングサロンペルーガなど			
（就職指導内容） 就職ガイダンスの実施、また就職に繋がっていく校外研修のガイダンスの実施。 合同企業説明会を開催。 求人企業の研究指導（雇用条件の理解等）。就職相談・面接指導の実施等			

(主な学修成果 (資格・検定等)) トリマー、動物看護師 ビジネス能力検定ジョブパス、愛玩動物飼養管理士 など (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	1 人	8%
(中途退学の主な理由) 学習意欲低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) 入学前の面接による進路確認、担任面談による指導等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	動物管理専門課程	動物看護科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2400 単位時間/単位	1220 単位時間/単位	40 単位時間/単位	1140 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		121人	3人	20人	13人	33人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
一般科目や専門科目においては、小テストなどを通じて、各自の理解度をチェックするなど各教科で行っている。実習科目では、課題ごとに提出期限を定め、完成度や理解度を確認し、学生個々にあった指導を行っている。また、担任制により学生の相談受付（就学状況・就職、進学状況など）や面談を担当が中心に行い、学生を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
34人 (100%)	0人 (0%)	30人 (93.8%)	4人 (6.2%)
<p>（主な就職、業界等） 動物看護科では、動物病院（87.9%）、ペットショップ（3.0%）その他（9.1%）である。 主な就職先は、日本小動物医療センター、ドルフィンアニマルホスピタル、中田動物病院、ワラビー動物病院グループ、荻谷動物病院、新座動物総合医療センター など</p> <p>（就職指導内容） 就職ガイダンスの実施、また就職に繋がっていく校外研修のガイダンスの実施。 合同企業説明会を開催。 求人企業の研究指導（雇用条件の理解等）。就職相談・面接指導の実施等</p>			

(主な学修成果(資格・検定等)) 動物看護師、トリマー 動物看護師(動物看護師統一認定機構認定)、愛玩動物飼養管理士 など (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
89人	2人	2.2%
(中途退学の主な理由) 学力不振、進路先変更など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 入学前の面接による進路確認、担任面談による指導等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		動物管理専門課程	動物看護研究科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3600 単位時間/単位	1300 単位時間 /単位	40 単位時間 /単位	2260 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		48人	0人	20人	13人	33人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
一般科目や専門科目においては、小テストなどを通じて、各自の理解度をチェックするなど各教科で行っている。実習科目では、課題ごとに提出期限を定め、完成度や理解度を確認し、学生個々にあった指導を行っている。また、担任制により学生の相談受付（就学状況・就職、進学状況など）や面談を担当が中心に行い、学生を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	3人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 動物看護研究科では、動物病院（100%）である。 主な就職先は、ベルモどうぶつ病院、日進動物病院、上福岡OZ動物病院			
(就職指導内容) 就職ガイダンスの実施、また就職に繋がっていく校外研修のガイダンスの実施。 合同企業説明会を開催。 求人企業の研究指導（雇用条件の理解等）。就職相談・面接指導の実施等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 動物看護師、トリマー			

動物看護師（動物看護師統一認定機構認定）、愛玩動物飼養管理士 など
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31 人	2 人	6.5%
（中途退学の主な理由） 体調不良		
（中退防止・中退者支援のための取組） 入学前の面接による進路確認、担任面談による指導等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	動物管理専門課程	動物共生研究科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3600 単位時間/単位	1340 単位時間/単位	120 単位時間/単位	2140 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	48人	2人	20人	14人	34人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
一般科目や専門科目においては、小テストなどを通じて、各自の理解度をチェックするなど各教科で行っている。実習科目では、課題ごとに提出期限を定め、完成度や理解度を確認し、学生個々にあった指導を行っている。また、担任制により学生の相談受付（就学状況・就職、進学状況など）や面談を担当が中心に行い、学生を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	0人 (0%)	9人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 動物共生研究科では、ペットショップ（12.5%）、動物病院（25%）その他（62.5%）である。 主な就職先は、旭ハウジング株式会社、ライト動物病院、株式会社 Move On、株式会社 ユアペティア、アリーズ動物病院など			
（就職指導内容） 就職ガイダンスの実施、また就職に繋がっていく校外研修のガイダンスの実施。 合同企業説明会を開催。 求人企業の研究指導（雇用条件の理解等）。就職相談・面接指導の実施等			

<p>(主な学修成果(資格・検定等)) 家庭犬訓練士、動物看護師、トリマー、動物共生環境コーディネーター 介護職員初任者研修、愛玩動物飼養管理士 など</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39人	4人	10.3%
<p>(中途退学の主な理由) 学力不振、進路変更、学習意欲低下</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) 入学前の面接による進路確認、担任面談による指導等</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	動物管理専門課程	動物共生総合科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	4800 単位時間/単位	1400 単位時間/単位	120 単位時間/単位	3280 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		23人	2人	20人	15人	35人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
【様式第2号の3より再掲】 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
一般科目や専門科目においては、小テストなどを通じて、各自の理解度をチェックするなど各教科で行っている。実習科目では、課題ごとに提出期限を定め、完成度や理解度を確認し、学生個々にあった指導を行っている。また、担任制により学生の相談受付（就学状況・就職、進学状況など）や面談を担当が中心に行い、学生を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 (100%)	0人 (0%)	1人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 動物共生総合科では、実験動物飼育施設（100%）である。 主な就職先は、シミックファーマサイエンス株式会社			
(就職指導内容) 就職ガイダンスの実施、また就職に繋がっていく校外研修のガイダンスの実施。 合同企業説明会を開催。 求人企業の研究指導（雇用条件の理解等）。就職相談・面接指導の実施等			

(主な学修成果 (資格・検定等)) 家庭犬訓練士、動物看護師、トリマー、動物共生環境コーディネーター 介護職員初任者研修、愛玩動物飼養管理士 など
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 入学前の面接による進路確認、担任面談による指導等		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
愛犬美容科	200,000 円	480,000 円	550,000 円	実習費・施設維持費
動物看護科	200,000 円	480,000 円	550,000 円	実習費・施設維持費
愛犬美容研究科	200,000 円	480,000 円	550,000 円	実習費・施設維持費
動物看護研究科	200,000 円	480,000 円	550,000 円	実習費・施設維持費
動物共生研究科	200,000 円	480,000 円	550,000 円	実習費・施設維持費
動物共生総合科	200,000 円	480,000 円	550,000 円	実習費・施設維持費
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/assessment_self2020.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>校内の自己評価委員会で作成した自己評価書をもとに、業界団体・企業・地域住民・保護者・卒業生によって構成された学校関係者評価委員会において、自己評価の内容や結果を踏まえた改善策、学校の重点目標や具体的方策、学校運営の改善への取り組み等について評価をいただき、次年度以降の改善に取り組んでいる。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
団体役員	2019年4月1日 ～2021年3月31日	業界団体
自治会長	2019年4月1日 ～2021年3月31日	地域住民
保護者	2019年4月1日 ～2021年3月31日	保護者
ペットサロン 店長	2019年4月1日 ～2021年3月31日	卒業生
会社役員	2019年4月1日 ～2021年3月31日	業界関連企業
動物病院 院長	2019年4月1日 ～2021年3月31日	業界関連企業
会社役員	2019年4月1日 ～2021年3月31日	業界関連企業
学校関係者評価結果の公表方法		
https://www.chuo-a.ac.jp/guide/pdf/assessment_ofc_2019.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

<p>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)</p> <p>https://www.chuo-a.ac.jp</p>
